

米ノ庄住民協議会

活動報告 Vol. 2

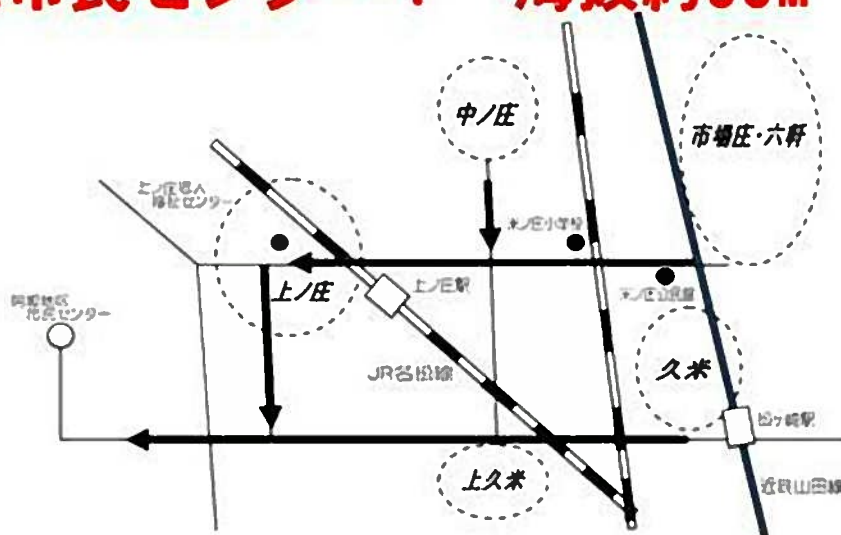
米ノ庄地区防災避難訓練



目指すは 阿坂地区市民センター！ 海拔約33M

10月21日(日曜日) 午前8:45
地震発災を想定した防災避難訓練は、米ノ庄地区と松ヶ崎地区六軒町自治会との合同で行われ、185人のかたが訓練に参加されました。

非常持出袋を背負って参加されるかたもみえ、津波の危険性や電柱の倒壊の恐れなども想像し警戒しながら阿坂地区市民センターまでの道を歩きました。



地区	所要時間
上ノ庄町	44分
上久米区	57分
久米町	1時間12分
中ノ庄町	1時間13分
市場庄町	1時間14分
六軒町	1時間40分

各集会所から阿坂までの避難にかかった所要時間

東海・東南海・南海地震同時発生(M8.7)想定最大の波津波(5.12m)の到達予想時間は三渡川で179分後と予想されています。

今回の訓練では、各地区集会所に一次避難し、阿坂地区市民センターまで二次避難するため、2つのルートを使用しました。

久米・上久米は松ヶ崎駅から西に延びる米ノ庄南端の道を通り、上ノ庄・中ノ庄・市場庄・六軒は大正通り(米ノ庄小学校の南の道路)から上ノ庄老人福祉センターを経由して阿坂へ向かいました。成人男性の場合、避難所までの所要時間は左表のとおりとなりました。

このデータを参考にして被災した時の行動について家族で話し合いがもてるといいですね。

阿坂地区市民センターでは、阿坂まちづくり協議会のかたが避難者を受け入れてくださり、各自治会ごとに避難者数を災害対策本部に報告しました。



▲豚汁の炊き出し訓練



豚汁の炊き出し訓練や、三角巾・応急担架の使い方、AEDの使い方等の応急手当講習がありました。



▲応急担架の実習

▼心肺蘇生法



▲歩き疲れた体を休めて豚汁をいただきました！



▼いざという時のために訓練です



防災戦士
マツサカン

防災避難訓練へのご参加ありがとうございました。
次回も、よりたくさんのかたと訓練をしたいと思います！
防災について知恵をしぼり、工夫をこらして準備をしていきましょう！

